

平成29年度 公益財団法人山梨県国際交流協会 事業報告

事業概要

外国人住民との「多文化共生」の重要性が一層高まるなかで、社会情勢の変化を踏まえ、市町村や市町村国際交流協会、地域の大学など関係団体との連携・協働を重視しながら、地域レベルの国際化を推進する中核的な組織として、国際交流、国際協力、多文化共生など様々な事業を展開した。

理事会・評議員会開催

理事会 3回 平成29年5月25日、平成29年6月14日、平成30年3月20日
評議員会 1回 平成29年6月14日

事業実施状況

1 多文化共生の社会づくりに関する事業

(1) 情報収集提供事業

ア 協会機関誌「Yamanashi」発行

- ・発行時期: 季刊(6月、8月、2月の年3回)
- ・発行部数: 1,200部/回
- ・配布先: 会員、各市町村、国際交流関係団体、ハローワーク、外国人労働者受け入れ企業経営者等
- ・言語: 日本語、英語、ポルトガル語

イ ホームページの運営管理

協会主催事業をはじめ、在住外国人の生活に役立つ情報や、様々な国際関係情報を多言語で発信するホームページの管理・運営を行った。

ウ 国際関係書籍等の整備

国際的な分野での活動等に関心を持つ県民のニーズに応えるため、日本語教材、多文化共生などの書籍等の整備を図った。

- ・場所: 県立国際交流センター1階ロビー

エ 各種情報提供

- ・当協会からの情報提供をはじめ、国際交流、国際協力、多文化共生等に関する有益な情報を収集し、「フェイスブック」等のSNSやHPで情報発信した。
- ・山梨日日新聞に毎週1回「ウィークリーニュース」を掲載し情報提供を行った。

オ 観光関係各種情報提供

外国人観光客及び外国人住民を対象に観光情報を提供するため、通訳者及び翻訳者の紹介や、協会ホームページ等により観光情報を発信した。

カ パネル展の開催

JICA 等関係団体の活動を紹介するパネル展を開催した。

- 1) 「斉藤工写真展」 平成29年5月7日～8月31日
- 2) 「成田英幸写真展」 平成29年9月24日～10月20日

- ・場所: 県立国際交流センター1階ロビー

キ その他

センター利用者の情報交換及び情報提供の場とし、「何でもボード」及び「ボランティアボード」を設置した。

- ・実施時期: 通年
- ・場所: 県立国際交流センター1階ロビー

(2) 相談事業

ア 国際交流等相談

外国人住民からの生活相談や、県民からの国際交流・協力活動等に係る相談に協会職員が対応した。

イ 法律相談

外国人住民を対象に、弁護士による生活や労働問題などに関する相談会を実施した。

- ・実施時期: 第1水曜日(夜)、第3日曜日(午後)
- ・場 所: 県立国際交流センター
- ・件 数: 20件

ウ 地域出張相談

市町村と連携して地域で相談会を開催した。

- ・実施時期: 平成30年1月28日
- ・場 所: 富士川町 町民会館
- ・件 数: 2件

(3) 人材育成事業

ア 災害時通訳ボランティアセミナー

ことばの壁により災害弱者となりがちな外国人支援を目的として、災害時における外国人の状況やボランティアの役割について学ぶセミナーを開催した。

- ・実施時期: 平成29年7月14日
- ・テ ー マ: 「あなたと地域の外国人～災害時における外国人住民との連携・支援方法を学ぼう」
- ・場 所: 山梨県生涯学習推進センター交流室
- ・参加者数: 51名

イ 医療通訳ボランティアセミナー

日本語での意思疎通が困難な外国人が医療機関を受診する際に、母国語を理解し的確に医師等に通訳できる医療通訳ボランティアを育成するためのセミナーを開催した。

今年度から、県立大学と連携し内容の充実を図った。

- ・実施時期: 平成30年3月4日
- ・場 所: 県立国際交流センター大・各会議室
- ・参加者数: 45名

ウ 日本語講座

県内の外国人住民を対象に、日常生活に必要なコミュニケーションを中心とした日本語講座を開催した。

今年度から、土曜日にも開催し学習機会の増加を図った。

- ・実施時期: 毎週金曜日(夜間)、土曜日(午前) 通年開講
- ・場 所: 県立国際交流センター会議室
- ・参加者数: 延べ686名(27ヶ国)

エ 県民向け外国文化・外国語講座

① 外国文化講座

様々な国の芸術、音楽、料理、生活などを紹介し、異文化理解を深めるための講座を開催した。

- ・講座内容: 英語で学ぶ異文化理解講座、アイルッシュ・カルチャー、コントラクト・ブリッジ講座等
- ・講 師: 外部講師
- ・実施時期: 平成29年5月～平成29年11月
- ・場 所: 県立国際交流センター会議室
- ・参加者数: 延439名

②外国語講座

外国語習得を目指す県民向けに少人数制の語学講座を開催した。

- ・講座内容:英会話(入門、初級、中級) フランス語、イタリア語、スペイン語、英語力アップ講座
- ・講師:外部講師
- ・実施時期:平成29年5月～平成30年1月
- ・場所:県立国際交流センター会議室
- ・参加者数:延2,307名

オ 観光ボランティアガイド養成セミナー

(公社)やまなし観光推進機構と連携し、英語、中国語、韓国語に対応した観光ボランティアガイドを養成するための研修を実施した。

①講座研修

- ・実施時期:平成29年10月28日
- ・場所:県立国際交流センター大・各会議室
- ・参加者数:47名(英語初級 13名、英語中級 15名、中国語 9名、韓国語 10名)

②実地研修

- ・実施時期:平成29年11月12日
- ・場所:宮光園、シャトーメルシャンワイン資料館
- ・所参加者数:42名(英語初級 11名、英語中級 13名、中国語 8名、韓国語 10名)

(4) 多文化共生推進事業

ア 地域住民防災力向上事業

市町村等の協力を得て、災害弱者になりがちな外国人住民の防災意識を高めるための防災教室を実施した。

- ・実施時期:平成29年7月11日
- ・場所:①山梨学院大学、②山梨英和大学
- ・参加者数:①37名、②75名

イ 国際交流センター利用者のための防災訓練

国際交流センター利用者(入居者、来館者等)を対象として、地震・火災等の災害発生時を想定した避難訓練を実施した。

- ・実施時期:平成29年6月29日
- ・場所:県立国際交流センター全館・駐車場
- ・参加者数:30名

2 国際交流に関する事業

(1) 国際親善交流事業

ア やまなし文化体験

山梨県に在住する外国人を対象に自らが生活する山梨への理解を深めることを目的に、山梨の地域の歴史や文化などを見学や体験等を通して紹介した。

- ・実施時期:平成29年10月8日
- ・場所:武田信玄関係施設(武田神社、円光院等)
- ・参加者数:15名(ブラジル、ペルー、中国、アメリカ等)

イ ワールド・チャリティー・クリスマス

チャリティを目的として、世界の様々な音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催した。

- ・実施時期:平成29年12月9日
- ・場 所:県立国際交流センター大会議室・ロビーほか
- ・参加者数:約550名

(2) 国際交流推進事業

ア 国際関係団体等連携事業

「やまなシインターナショナルネットワーク (YIN)」などと連携し事業を実施することにより、国際感覚豊かな人づくりや世界に開かれた山梨の実現のための国際交流・国際協力活動を行った。

- ・参加団体:31団体
- ・定期総会:平成29年6月24日
- ・運営委員会:3回
- ・実施事業:新春多文化交流会 平成30年1月14日
- ・参加者数:約200名

イ 市町村等国際交流協会連絡会の開催

県民に最も近い国際交流の窓口である市町村や市町村国際交流協会の職員を対象に、「やさしい日本語ワークショップ観光編」を開催するとともに、各団体が抱える課題と対応策について意見交換を行った。

- ・実施時期:平成29年7月5日
- ・場 所:県立国際交流センター大会議室
- ・参加者数:30名

ウ 県立国際交流センター管理事業

- ・施設・設備の維持管理、清掃業務、夜間警備、保守点検、駐車場管理 等
 - ・会議室の使用許可及び使用料徴収
- | | | |
|------|-----------------------|--------------|
| 利用件数 | 1,622 件(前年 1,592 件) | (対前年比 1.9%増) |
| 利用者数 | 21,689 名(前年 21,702 名) | (対前年比 0.1%減) |

3 国際協力に関する事業

(1) 国際協力に関する事業

ア 国際交流人材バンクの運営

県内在住の通訳者及び翻訳者並びにホームステイ受入先等の登録やその利用に伴う連絡調整を行った。

- ・登録者数:語 学 延べ424名
:その他 94名(ホームステイ 65名、技術指導 14名 その他 15名)
- ・内 容:医療・教育機関、児童相談所、市町村、企業等からの通訳・翻訳など
- ・利用件数:50件(通訳、翻訳 42件 その他 8件)

イ 海外技術研修員等受入事業

国際交流センターの宿泊施設で生活する海外技術研修員、県費留学生などに対し、日常生活や日本語習得などをはじめ、当協会主催事業への参加など、当センターでの生活面における支援を行った。

- ・実施時期: 通年
 - ・場 所: 県立国際交流センター
 - ・センター入居者への生活指導
- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| 海外技術研修員 | 3名(ブラジル 2名、ペルー 1名) |
| 留学生 | 11名(韓国 4名 中国、タイ、インドネシア 各2名 アメリカ 1名) |
| 国際交流員 | 3名(ブラジル、フランス、アメリカ 各1名) |
| 派遣職員 | 2名(中国、韓国 各1名) |
| 自治体協力交流研修 | 1名(ブラジル 1名) |

ウ グローバル支援事業

年間を通して募金活動を行い集まった募金等と、チャリティー・クリスマスの収益金を合わせ、バングラデシュに逃れたイスラム系少数民族ロヒンギャへの緊急支援として「国境なき医師団」へ寄付した。

- ・寄附金 180,000円 (内チャリティー・クリスマス収益金 146,450円)

4 国際理解に関する事業

(1) 国際理解促進事業

ア オープンキャンパス「やまなし YIA 国際塾」

国際感覚豊かな人材を育成するため、海外留学等を支援するセミナーやJICA関連施設訪問を実施した。

① 海外留学セミナー

- ・実施時期: 平成29年10月22日
- ・場 所: 県立国際交流センター大会議室
- ・内 容: 留学の基礎知識、留学プログラム、支援制度などに関する講演及び相談会
- ・参加者数: 30名

② JICA 地球ひろば訪問

- ・実施時期: 平成29年12月2日
- ・場 所: JICA 地球ひろば
- ・内 容: 施設見学、ボランティア体験談受講
- ・参加者数: 17名

イ 国際理解講演会の開催

国際分野で活躍する著名な講師を招き、国際交流、国際協力等に関する理解促進を図るための講演会を開催した。

- ・実施時期: 平成29年11月23日
- ・場 所: 県立国際交流センター大会議室
- ・講 師: 富坂聡(ジャーナリスト、拓殖大学海外事情研究所教授)
- ・テ ー マ: 「激変する国際情勢と中国」
- ・参加者数: 約120名

ウ 国際交流・国際理解のための高校生の主張大会(山梨県高等学校ユネスコ連絡協議会との共催)

国際交流、国際協力に対する理解促進を目的として、高校生による弁論大会を開催した。

- ・実施時期: 平成29年9月20日
- ・場 所: 県立国際交流センター大会議室
- ・参加者数: 38名(発表者8名)